

私立大学図書館協会 2013年度第1回東西合同役員会議事要録

日 時：2013年8月28日（水） 14時00分～16時00分

場 所：中京大学（名古屋キャンパス） 11号館8階第1会議室

出席者：名簿のとおり

議事に先立ち、会長校挨拶の後、出席者の自己紹介が行われた。

議事進行は、立命館大学図書館長・平野仁彦が担当した。

〔報告事項〕

1. 協会会務報告（2013年4月～7月）

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.4～6）にもとづき報告が行われた。

2. 東地区部会会務報告（2013年4月～7月）

東地区部会長校（明治大学・菊池）より配付資料（p.7～11）にもとづき報告が行われた。

3. 西地区部会会務報告（2013年4月～7月）

西地区部会長校（愛知学院大学・足立）より配付資料（p.12～21）にもとづき報告が行われた。

4. 委員会報告（2013年4月～7月）

（1）協会賞審査委員会報告

協会賞審査委員長（名古屋学院大学・山内）より配付資料（p.22）にもとづき、第1回委員会を明日8月29日に開催し、協会賞の募集ならびに協会賞審査委員会の日程に関する件について協議する予定であるとの説明が行われた。

（2）研究助成委員会報告

研究助成委員長（東洋大学・千葉）より配付資料（p.22）にもとづき、会議報告が行われ、研究助成応募について、また、委員会での課題である研究助成規程の見直しに関し、秋以降に規程の改正（案）を作成し具体的な検討に入っていくことが報告された。

（3）国際図書館協力委員会報告

国際図書館協力委員長（関西大学・金）より配付資料（p.22～24）にもとづき、会議報告ならびに2013年度第1回寄贈資料搬送事業の実施、2013年度海外派遣研修（イリノイ大学モーテンソンセンター）の実施、2013年度海外集合研修・2013年度海外認定研修・2014年度海外派遣研修の募集について報告が行われた。また、国際図書館協力シンポジウムについては、隔年開催のため今年度は行わないが次年度開催に向け準備を行う予定であることや、企業への国際図書館協力基金への支援依頼を準備中であることの報告もあわせて行われた。

（4）協会ホームページ委員会報告

協会ホームページ委員長（立教大学・河村）より配付資料（p.24～25）にもとづき、会議報告ならびに WWW 情報資源提供サービス利用状況について報告が行われた。また、今年度初めての試みである総会・研究大会の WEB 申込み機能の提供を行い、当番校の作業負担の軽減に寄与したことの報告が行われた。

なお、協会 WEB サーバへの不正アクセスについては、報告事項 8 で報告を行った。

5. 協会関連事項報告（2013年4月～7月）

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.26～27）にもとづき、主に次のような報告が行われた。

（1）国公立大学図書館協力委員会

第74回国公立大学図書館協力委員会が2013年7月26日に開催された。内容については、当日の配付資料（抜粋）が別添配布された。報告事項4、8、協議事項2に関し質問があり、国公立大学図書館協力委員会の関係資料を送付することになった。

（2）日本図書館協会

2013年度第1回評議委員会および第34期（2013年度）定期総会が開催された。

（3）後援・共催

第15回図書館総合展の後援

例年通り後援するが、名義使用のみで経費は発生しない。

6. 2013年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員について

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.28～30）にもとづき報告を行った。

下線は2013年4月1日以降の人事異動等による変更である。また、国公立大学図書館協力委員会委員長館が8月1日付で早稲田大学となったことの説明がなされた。

7. 2013年度行事・会議予定

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.31）にもとづき、今後の予定について報告が行われた。

8. 協会WEBサーバへの不正アクセスについて

協会ホームページ委員長（立教大学・河村）より配付資料（p.32～34）にもとづき、5月末日と6月初旬の2回、不正アクセスの被害を受けた件に関し報告が行われた。経過報告、ならびに、今次の原因と今後の対策について報告があった。

9. 第74回（2013年度）総会・研究大会のプログラム変更について

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.35～36）にもとづき、以下の変更点の報告があった。

変更箇所：2012年度第2回東西合同役員会において提出された予定表（案）の8月30日日程一覧

変更事項：2012年度海外派遣研修報告の削除

変更事由：報告者（聖路加看護大学・佐藤晋巨）の公務により、次年度研究大会での報告に延期してほしいという願出によるもの

なお、この願出により、研究大会のプログラムの当初予定から当該報告を削除し、開催時間を30分遅らせる旨の報告が行われた。

10. 第74回(2013年度)総会・研究大会のweb受付について

当番校(中京大学・渡辺)より口頭でweb受付までの準備状況および運用等に関し報告があった。協会ホームページ委員会の協力により、概ね順調に作業を行うことができた。作業の合理化・効率化が図ることができたことで、当番校の作業が大幅に軽減できた。次年度の当番校の判断にもよるが、今回の内容は総会・研究大会終了後にまとめを作成し、次年度に引き継ぎたい。

[協議事項]

1. 2012年度一般会計・特別会計決算報告(案)

会長校(立命館大学・武山)より配付資料(p.37~39)にもとづき、説明ならびに提案が行われた。また2012年度監事校(関西大学・金)より決算報告について関係書類等の監査を行った結果、適正であるとの報告がなされた。内容を確認し、提案のとおり承認された。

2. 2013年度事業計画(案)

会長校(立命館大学・武山)より配付資料(p.41~42)にもとづき、主旨説明ならびに提案がなされた。協議の結果、提案のとおり承認された。

3. 2013年度一般会計・特別会計予算(案)

会長校(立命館大学・武山)より配付資料(p.43~46)にもとづき、2013年度一般会計ならびに特別会計に関する予算について説明と提案が行われた。

(1) 一般会計

【収入】昨年度実績により算出。

【支出】昨年度予算を基本に、事業費のうち国際図書館協力事業支援費は、2013年度は国際シンポジウムが開催されないため、1,000千円の減額。また協会HPリニューアル費および「震災」に関する座談会の実施と公開については、2012年度課題による事業終了に伴い、予算計上は行わない。

(2) 特別会計

研究助成特別会計

【支出】2013年度助成採択2件分を計上。

国際図書館協力特別会計

【収入】基金は2012年度実績より500千円を減額、国際図書館協力事業支援費および事業収入は、2013年度シンポジウムを開催しないため1,250千円を減額したことにより、合計1,750千円の減額となっている。

【支出】シンポジウムを開催しないことによる運営費の削減。

総会・研究大会特別会計 第74回(2013年度)

【収入】昨年度予算と同様で計上。

【支出】当番校での準備予定による費目間の増減のみで、支出合計額は、昨年度同様で計上。

上記の内容を確認し、協議の結果、提案のとおり承認された。

4. 2013年度新規加盟校および脱退校(案)

会長校(立命館・武山)より配付資料(p.47)にもとづき、次のとおり説明ならびに提案が行われた。本年度の新規加盟校として5校の加盟申込があった。また、脱退校は5校の申出となっている。なお、脱退申出の理由は、大学の閉校、法人の組織改編等によるものである。協議の結果、提案のとおり承認された。

5. 第75回(2014年度)総会・研究大会について

次期当番校(岡山理科大学・藤得)より配付資料(p.48)にもとづき、説明ならびに提案が行われた。協議の結果、提案のとおり承認された。

6. 2014年度研究助成課題研究のテーマについて

研究助成委員長(東洋大学・千葉)より口頭で次のとおり、説明・提案が行われた。第1回研究助成委員会で審議した結果、他の研究との違いがわかりにくく応募も少ないため、2014年度(2013年度申請)の課題研究募集は中止することが提案され、協議の結果、提案のとおり承認された。

[懇談事項]

1. 第74回(2013年度)総会・研究大会について

当番校(中京大学・渡辺)より、当日のスケジュール、参加者数等について説明があった。

以上、すべての議事を終了し、議長が閉会を宣した。

以上

<配付資料>

1. 「私立大学図書館協会 2013年度第1回東西合同役員会」(p.1~48)

(別添)

- 第74回国公私立大学図書館協力委員会資料(抜粋)